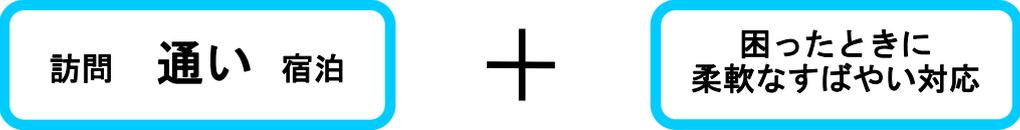


ふれあいホーム神宮寺（小規模多機能型居宅介護）とは？

誰もが年をとっても、介護が必要になっても、住み慣れた自宅や地域の中で家族や親しい人たちとともに、最期までその人らしい人生を送りたいと望んでいます。

小規模多機能型居宅介護は、そうした在宅での生活を送り続けたいという高齢者や家族の願いに応えます。

- 生活の継続性
- 持っている力の活用
- 〇〇したいの実現



事業所の職員 お年寄り 家族 友人・知人 地域の人

ふれあいホーム神宮寺では「通い」を中心としながら、必要な方には自宅への「訪問」や「宿泊」のサービスを提供し、在宅での生活が続けたいだけよう支援します。ひとつの場所でいろんなサービスを提供し、また「通い」「訪問」「宿泊」のサービスについて同じスタッフが対応します。

似ているようで違う小規模多機能型居宅介護のサービス

<p>「通い」</p> <ul style="list-style-type: none">一人ひとりに合わせて時間も曜日もオーダーメイド必要なこと、必要な時間に利用できる緊急時にも臨機応変に対応	<p>「宿泊」</p> <ul style="list-style-type: none">本当に必要な時には利用できる通い慣れた場所で宿泊可能顔なじみの職員や利用者と共に泊まれる突然の泊まりに対応	<p>「訪問」</p> <ul style="list-style-type: none">回数も時間も内容も一人ひとり異なる必要な時に必要なだけサービスが受けられる緊急時にも柔軟に対応
<p>「デイサービス（通所介護）」</p> <ul style="list-style-type: none">施設の利用時間に合わせてあらかじめ決まっているプログラムに合わせてみんなと同じ日の過ごし方流れがひとつのパッケージになっている	<p>「ショートステイ（短期入所生活介護）」</p> <ul style="list-style-type: none">事前に利用したい日を予約して利用利用したい日が空いていないと他の施設を予約し、日程変更が必要本人や介護者の状況の変化に対応しにくい	<p>「ホームヘルプ（訪問介護）」</p> <ul style="list-style-type: none">30分未満や1時間など、サービスの枠に合わせた利用時間規定のサービス枠に合わせた支援内容ケアマネジャーの決めた通り

《 利用料金について 》

利用料金は、「通い」「訪問」「宿泊」の回数に関係なく、介護度によっての月額料金となります。定額料金のほか、各種加算及び、食事代・宿泊費などの実費が別途必要となります。

1ヶ月あたりの費用の目安(1割負担の場合)

	要介護度	介護保険費用 (単位数×10円)	自己負担 (左記の1割)
介護予防サービス	要支援1	34,030円	3,403円
	要支援2	68,770円	6,877円
介護サービス	要介護1	103,200円	10,320円
	要介護2	151,670円	15,167円
	要介護3	220,620円	22,062円
	要介護4	243,500円	24,350円
	要介護5	268,490円	26,849円

各種加算

	自己負担	
初期加算	30円/日	初回利用日から30日まで
認知症加算(Ⅰ)	800円/月	認知症自立度Ⅲ以上
認知症加算(Ⅱ)	500円/月	要介護2かつ認知症自立度Ⅱ
看護職員配置加算(Ⅱ)	700円/月	准看護師を配置
サービス提供体制強化加算	640円/月	介護福祉士を50%以上配置
訪問体制強化加算	1000円/月	訪問体制の機能強化
総合マネジメント体制強化加算	1000円/月	在宅生活が継続できるように積極的な連携整備

食費

朝食 240円
昼食 570円
夕食 570円

宿泊費

2000円
(1回あたり)

ふれあいホーム神宮寺からのお願い

小規模多機能型居宅介護は、介護保険サービスのひとつです。

なんでもできるわけではありません。

料金は、サービスの量に関わらず、定額制(月額)です。

よって、みなさんが必要以上に多く利用しようとするれば、このサービスは成り立ちません。

本当に必要なものを必要に応じて提供します。

必要であれば、毎日通うこともでき、宿泊することもできます。

利用者、家族・介護者、地域のみなさんのご理解とご協力をお願いします。